

かみす社協ニュース

発行 社協神栖市社会福祉協議会事務局(神栖市溝口1746-1) TEL 0299-93-0294(代表) FAX 0299-92-8750(代表)
ホームページ <http://www.kamisushakyo.com> メールアドレス mail@kamisushakyo.com

平成26年度 高校生の進路アシストカレッジ開講決定！！

専門職と共に介護・医療・保育の仕事を体験してみませんか！

「将来、福祉の仕事をしたい」「医療の仕事に興味がある」など、介護職や看護師、保育士やソーシャルワーカーなどの専門職を目指す高校生を対象に“専門職になるために必要な知識や技術とは何か”を直接働く現場で体験できる講座を開講します。

参加者はみんな高校生です。高校卒業後の進路として、福祉・医療・保育関係の大学や専門学校への進学、就職を考えている仲間と共に将来の仕事について学び合う事ができる機会です。

■開講日：平成26年7月23日(水) 午前10:00～

■場所：神栖市保健・福祉会館及び市内各施設

■日程：全7日間(講話・交流3日間、職場体験4日間)

■対象者：神栖市在住の高校生もしくは
神栖市内の高校に在学中の生徒

■応募条件：全日程に参加できる方
(実習は右記期間内で4日間行います)

■募集定員：20名 ■参加費：無料

■申込受付：7月1日(火)～18日(金)
(社協ニュース7月号(7/1発行)で詳しくお伝えします)

■問合せ先：神栖本所 地域福祉推進センター 飯田・下田
電話：0299-93-0294



日程表

- [1日目:オリエンテーション]
7/23(水) 10:00～15:30
- [2日目:講話、交流]
7/24(木) 9:30～16:00
食事作りや遊びを通して仲間との絆や思いやりを育みます。
- [3日目～6日目:施設体験]
7/28(月)～8/8(金) 9:00～16:00
上記期間の内4日間体験します。
高齢者施設、障害者施設、保育所(園)、医療機関等
- [7日目:講話、交流]
8/18(月) 10:00～16:00
全課程修了者には修了証を交付します。

6月24日(火)
午前10時～正午
保健・福祉会館 2階 研修室
参加費無料・申込み不要

第197回 地域ネットワーク勉強会のお知らせ

「ひきこもりってなんだろう? ～概要と現状～」

講師:茨城県精神保健福祉センター
相談援助課主任 川崎智佳氏(心理判定員)

現在、全国で約26万世帯にひきこもり状態の人がいると言われています。外に出なくなる、笑顔がなくなる、家族との会話がなくなる…。ひきこもり状態に陥ってしまった人は何を感じ、望んでいるのか。近くにいる家族は、何かをしてあげたいけれど、何が出来るのか分からないまま、時間が過ぎてしまうことがあります。また、様々な支援を受けたとしても期待した成果が得られないとすぐに諦めてしまいがちです。

今回の勉強会では、ひきこもりの概要から現状、その背景や特徴を、茨城県精神保健福祉センターのスタッフに、センターの役割や取り組みを交え、わかりやすく伝えて頂きます。

当事者やその家族、各支援機関の職員方など、ひきこもりについて関心のある方々の参加をお待ちしております。



※お問い合わせ先:神栖市社協 神栖本所 地域福祉推進センター 担当:飯田 電話 0299-93-0294

かみす社協ニュースは皆様から寄せられた会費を使用して発行しています

平成25年度神栖市社協 事業報告・収支決算概要

本会ホームページで詳細をご覧になれます

地域ケアセンターの運営

- 福祉の総合相談 856件、在宅訪問活動 1,237件
- 障害者相談支援事業所の受託運営 相談件数 932件
- ことばと発達相談室の開催 47回開催、延201名利用
- 福祉教育出前講座の実施
市内小学校 8校で実施、延べ体験者数 1,960名
- 広報紙「かみす社協ニュース」の発行 12回
- 発達障害療育者研修の開催 保育士、幼稚園・小学校教諭等41名が5日間の課程を修了
- 発達障害療育者への巡回相談 保育園・幼稚園14施設訪問
- 市精神保健福祉士業務の受託運営
- 精神保健デイケアの一部受託運営 203回開催、延1,512名参加
- 高齢者相談センターの受託運営(波崎支所) 相談件数 595件
- 市知的障がい児放課後支援事業の受託運営(波崎支所)
- 長期休暇中障害児預かり事業の自主運営(波崎支所)
- 福祉車両の貸出 217件 ○介護用具の貸出 184件
- 地域ネットワーク勉強会の開催

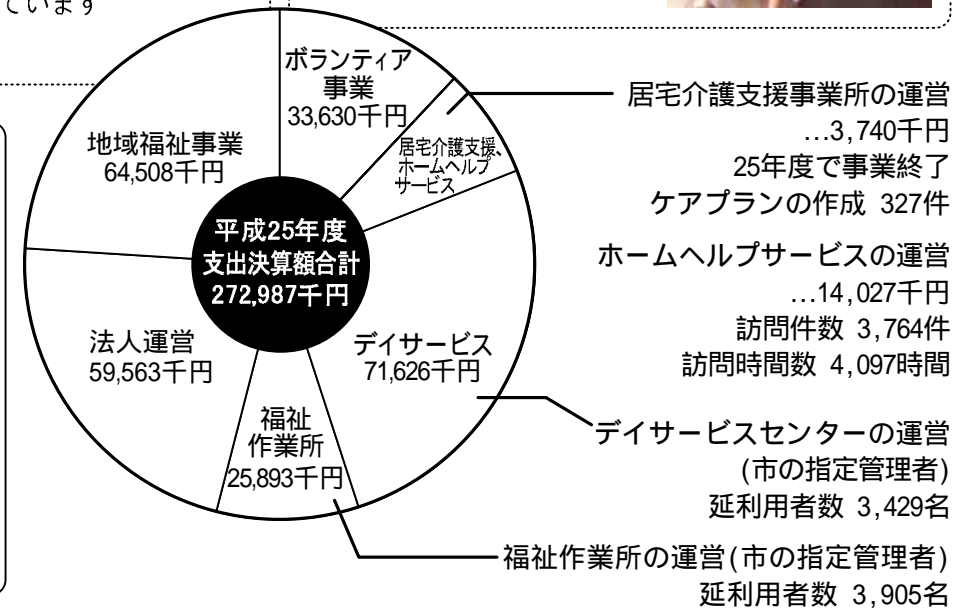
本紙で第197回勉強会のご案内をしています
12回開催、延参加者数 621名

ボランティアセンターの運営

- ボランティアに関する相談への対応 1,271件
- ボランティア登録者・団体への支援 個人73名、84団体
- 交流サロンの運営 延べ利用者1,549名
- 広報紙「ボランティアセンターマガジン」の発行 6回
- 一人暮らし高齢者交流事業の実施
延べ参加者数 会食会 353名、遠足 121名
- ファミリーサポートセンター事業の受託運営
裏面に子育てサポーター養成基礎研修の案内を掲載
利用会員 730名、活動件数 1,372件
- 高校生の進路アシストカレッジの開催
本紙左側に26年度カレッジのご案内を掲載しています
昨年度は高校生10名が参加、介護や医療、保育の現場を体験しました



平成25年度収入決算額合計	283,103千円
会費収入	17,173千円
寄付金収入	3,875千円
補助金収入	81,815千円
受託金収入	126,695千円
共同募金の配分金	3,309千円
介護保険事業による収入	9,609千円
障害者自立支援費等収入	4,956千円
積立金の取り崩し	2,500千円
その他の収入	18,445千円
前期からの繰越金	14,726千円



社協会員を一年を通じて募集しています

神栖市社協が実施する地域福祉事業は住民の皆様から寄せられる会費によって支えられています。一般・特別会員(会費額:一般1,000円、特別5,000円)は行政区の協力により、各世帯に加入をお願いしています。

行政区未加入の方も、最寄りの社協窓口で加入受付をしています。窓口へお越しになれない場合でも、銀行振込による加入のご案内をさせていただくことができます。

法人会員加入のご案内(会費額:1口10,000円、2口以上)はダイレクトメールで順次、企業・事業所様にお送りしています。ダイレクトメールが届かない場合でも、加入をご検討いただける企業様は、お手数ですが下記までご連絡ください。ご案内をお送りいたします。

ぜひ社協会員としてご加入いただき、神栖市の地域福祉向上にご参加ください。

○神栖本所 溝口1746-1 保健・福祉会館内 電話:0299-93-0294 (担当:名雪)

○波崎支所 土合本町3-9809-158 はさき福祉センター内 電話:0479-48-0294 (担当:篠塚)

★市内で活動している当事者グループを紹介しませ

当事者グループとは、共通の課題を抱える人同士の集いです。お互いに抱える共通の課題を題材に、情報交換や交流を通じて、理解を深めたり共感しあえるグループ活動です。当事者グループに参加してみたい、当事者グループについて知りたい方は、お気軽にお問い合わせください。

介護者の会わかば

6月は2日(月)開催(毎月第1月曜日開催) 場所:保健・福祉会館内

「介護者の会わかば」は、介護経験のある人、現在介護をしている人・受けている人が毎月1回集まり、気分転換や情報交換、また日頃の介護について本音で語り合っています。また、季節に合わせてお花見やクリスマス会などのお楽しみ企画も満載で、介護の合間の「ひととき」を過ごすことができ、気分転換がはかれる集いの場となっています。



(代表の立谷さん)

参加されている皆さんで介護にまつわるエピソードを話しあい、介護を終えた先輩方からいろいろなアドバイスを頂きます。ちょっとでもストレス解消の場となればと思っています。介護だけの話しではなく、自分の老後についても考えたり、情報を得られる場所ですので、気軽に参加してください。

「介護者の会わかば」からのお知らせ

「認知症カフェ」を開催します。この日ばかりは介護を忘れて、お茶を飲みながら一緒に息抜きしませんか?

◇日時:平成26年7月7日(月) 10:00~12:00

◇場所:神栖市保健・福祉会館 健康相談室

◇参加費:100円(焼きそば、飲み物付)

飛び込みでの参加もOKです

◇申込先:介護者の会わかば

代表 立谷:TEL090-4945-0661



高次脳機能障害を考える会

6月は11日(水)開催(毎月第2水曜日開催) 場所:保健・福祉会館内

ご家族の性格が急に変わってしまったり、極端な記憶障害がみられるとき、それはもしかすると過去の病気や事故、もしくは転倒などによる頭部への外傷を原因とする「高次脳機能障害」かもしれません。

高次脳機能障害は、ひとりひとりの症状も様々で、目に見えない部分のことなので、家族や周りの人たちはその対応に戸惑う毎日を送っています。そんな日々を送りながらも、この会に集まるとアットホームな雰囲気や会話にホッと一息つくことができる時があります。

高次脳機能障害を考える会では、お互いの近況を話し合ったり、情報交換を通して交流を深めています。診断のついていない方でも、上記のような症状のある方が身近にいる方は、一度会に参加してみませんか?

問合せ先:社協神栖本所 担当:飯田 TEL0299-93-0294



身近な地域で開催! 6月のわくわくサロン・子育てサロン

Table with 3 columns: Event Name, Date/Time, Location. Includes events like 友愛サロン, わくわくサロンはさき, ほっとサロン, etc.

サロンは、家に閉じこもりがちな地域の高齢者や障害者、子育て中の親子などが身近な場所に集まって気軽に楽しい時間を過ごす活動です。

★お問い合わせは 神栖市社協 神栖本所 0299-93-0294(担当:下田) 波崎支所 0479-48-0294(担当:横田)まで

★かみすファミリーサポートセンター★

受講生募集! ~子育てサポーター養成基礎研修~

「かみすファミリーサポートセンター」は、安心して子育てができる環境づくりをめざし、子育ての手助けをして欲しい人(利用会員)と子育てのお手伝いをしたい人(サポーター)が登録し、地域で支え合う子育て支援活動を行っています。

子育ての経験を活かしたい方、空いた時間を有効に活用したい方など、子育てサポーターとして地域で活動してみませんか?子育て支援にご協力いただける方の参加をお待ちしています。

【研修日程】

Table with 3 columns: Date, Content, Instructor. Details the 2-day training schedule.

会場:神栖市保健・福祉会館 2階 研修室 受講料:無料

研修後にサポーターとして登録された方のうち、希望される方は、市内の「子育てひろば」でサポート体験を行います。サポート力向上のため、現在サポーターとして活動中の方も、この研修を受講することができます。

【申込先及び問合せ先】

神栖市社協神栖本所 0299-93-1029 (担当:高森、馬場) 波崎支所 0479-48-0415 (担当:沢田、横田)

子育てサポーターってどんな活動をするの?

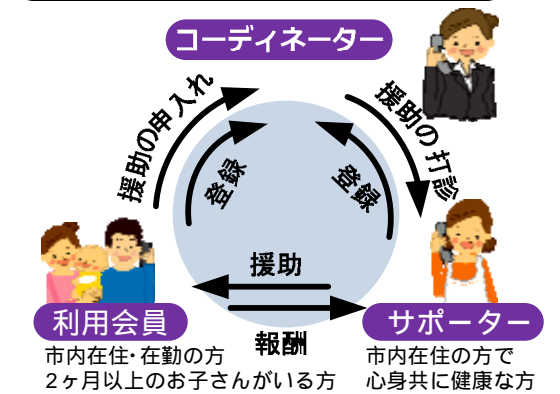
保育施設への送迎や、保育施設の時間外や学校の放課後、保護者が買い物などで外出の際にお子さんをお預かりします。

お預かりする場所は、利用者宅やサポーター宅、市内の児童館や公共施設などです。

活動料金は?

午前7時から午後7時 650円/時間 午前6時から午前7時及び午後7時から午後10時 750円/時間

ファミリーサポートセンターのしくみ

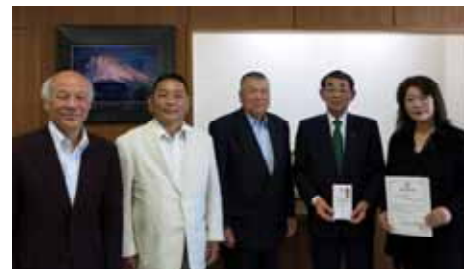


つ も る 善 意

4/1~4/30受付 順不同・敬称略

寄付金預託 合計 26,413円 ●社協の地域福祉活動へ 神栖トーホーボール 923円 板寺とみ子 4,490円 谷タ子ファンクラブ 21,000円

物品預託 260枚 ●使用済カード 昭和阿ステック(株)鹿島営業所 三菱化学(株)鹿島事業所 匿名2件 ●ペルマーク 相原良雄 JFE条鋼(株)鹿島製造所 鹿島石油(株)鹿島製油所 大和田土木(株) 三菱化学(株)鹿島事業所 ダリヤリックス(株)鹿島支社 三国屋建設(株) 鹿島共同再資源化センター(株) イワタニ関東(株)鹿島営業所 匿名4件 ●使用済切手 18,209枚 ●その他



4月11日、谷タ子ファンクラブ様からチャリティカラオケ大会参加者の皆様から寄せられた寄付金21,000円をいただきました。

お寄せいただいた善意は、神栖市社協が実施する地域福祉事業へ大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

※使用済切手、使用済カードは茨城県社協を通じて県内のボランティア活動振興に、他の預託品は福祉施設、ユネスコ、市内の学校等で活用されます。